

APP - AQUARIUM

2組4班

①有田市の現状

有田市は年々人口がすくなくていき、有田市の知名度がどんどん落ちていってます。
有田市はみかんのイメージがあると思いますが、みかん以外にもしらすや太刀魚などの漁業も有名なのです！！
しかし有田市には観光地が少ないのです。その理由として、費用が掛かる、建てる場所、土地などが少ないからです。
私たちは有田市をよりよくしたい、知名度あげさせたい、和歌山といえば有田ってみんなに言ってもらいたいです。

②課題

- ・有田市の人口減少
- ・費用がすごくかかってしまう
- ・人手がない
- ・材料などが無い
- ・水族館を立てれる余裕な場所がない

③対象者

- ・外国人のかた
- ・県外の人
- ・仕事が少ない人
- ・給料が少なくて困っている人
- ・働いてみたい人
- ・高校生や大学生でもOK

④プラス1

浜のうたせのところに水族館つくる！！

観光客が来て有田市の収入を増やし、経済を回すことができるようになる。
このように経済が回ることによってほかにも建物をつくることことができる。そうすることで景気が回復し、より豊かで有名な有田市になる。

SNS、インターネット等を活用し広報する。そこでのイベントを開催して呼び寄せる。

● 魚の良さについて知ってもらおう(水産業)

班員名前 2年6組

テーマ設定の理由・・・漁業をする人が減っていき、若手の漁師が減ってきたから

現状、課題・・・漁業就業者の高齢化・減少・海況の変動による漁獲量の不安定さ



プラス1

①YouTube・Tiktokで有田でとれる魚を使った料理を作ってSMSで流す

どういう有田市にしたいか・・・県外の方からも魚のおいしさを認めてもらえる有田市にした

い



APP

第一次産業を体験しよう



現状

スガイ農園のみかん狩り体験
松林の逢井漁港のセリ見学 寿司づくり体験

課題

高齢化や後継者不足
漁業資源の現状 気候変動による影響
ブランド力の強化 観光と一次産業の融合

プラス1する内容

プラス1する内容は漁船体験・魚さばき体験をプラスしたいです。
漁業体験は実際に漁船に乗り、漁師と漁を行う体験。(網漁や釣り)
魚さばき体験はとれた魚を地元の漁師さんにさばき方を教えてもらいさばいて食べるという体験。



理由

高齢化や後継者不足、漁業資源の現状、気候変動による影響、ブランド力の強化、観光と一次産業の融合をしたいから。
今の現状をもっとよりよくしたいから。
漁業を続ける人が少なくなってきているから、漁船体験や魚さばき体験をしてもらって漁業の楽しさを知ってもらい、若者の漁業をできるひを増やす。



それにより、変わること

ただたん楽しかっただけで終わるのではなく、食への感謝の気持ちをあらためて知ることができます。小さいころからそれを知っとくことで将来の夢につながったり、興味を持って調べたりするようになると思います。
自然と向き合う仕事なので自然環境を理解し、日常生活でも環境への配慮を考えられると思います。



3班 班員:

テーマ

魚いっぱいFishing & EAT大作戦！

現状

- ・浜のうたせに来る人が減ってきている。
- ・BBQをしている人をあまり見かけない。

プラス1する内容: **つりぼりを作ること。**

浜のうたせに観光客や有田市民のみんなに来てもらえるようにつりぼりを作ってつりぼりで釣った魚をそのままBBQ場で食べてもらえるようにする。

プラス1に期待する変化

- ・浜のうたせにくる人が増え、有田市の観光地として有名になっている。
- ・BBQ場でBBQをする人が増え、にぎやかな浜のうたせになっている。
- ・つりぼりを作り1日を浜のうたせで楽しく過ごしてもらおう。



課題

- ・BBQ場の所で働く人数がいるのか。
- ・つりぼりに入れる魚の確保の仕方。
- ・費用があるかどうか。



テーマ 有田市の漁業 の現状と未来



〈有田市の漁業〉

紀伊水道に面した立地を活かし、沿岸漁業が盛ん。特にタチウオの漁獲量は日本一で、その他にもシラス、イカ、サバ、アジ、マダイなど多様な魚介類が水揚げされる。漁業協同組合は合併し、現在は「有田箕島漁業協同組合」として一本化されている。

〈有田市の漁業の良さ〉

- ①太刀魚が日本一...有田市は長年にわたり太刀魚の漁業量で日本一を誇っています。
- ②新鮮な魚介類が豊富...タチウオ、シラス、アジ、サバ、マダイなど、豊富に水揚げされます。
- ③漁業の取り組み...海水温の変化や漁獲圧などにより、タチウオの漁獲量が減少しているため、漁業者たちは休漁日の設定や産卵時期の漁を避けるなどの取り組みを行っています。

〈課題〉



- ・ 漁業就業者の高齢化と後継者不足
- ・ 漁獲量の減少
- ・ 漁獲量が不安定
- ・ 漁業者の収入が減少

プラス1 「知らせよう！パンフレットで有田の漁業の良さを！！」

〈選んだ理由〉

- ・ 有田の漁業の仕方や特徴を、みんなに知らせたいから。
- ・ 有田の漁業量が少なくなっているから。
- ・ 漁業就業者が高齢化していることを知らせたいから。

〈結果〉

有田市の漁業量が盛んになって、漁業就業者の高齢化が止まり課題なども多く達成することができる
有田市の人口が増えるかも

〈影響〉

たくさんの人々に有田の漁業のことを知ってもらえる
漁業がしたいと有田市に来る人ができるかも...！